

坂井市大雪災害に対する支援について

1 坂井市大雪災害の被害状況について

(※福井県坂井市からの情報提供 平成 30 年 2 月 21 日取りまとめ)

(1) 大雪災害の概況

坂井市では、平成 30 年 2 月 4 日から降り続いた大雪により、国道 8 号線に千数百台の車が丸二日にわたる立ち往生をはじめ、生活道路への積雪によるインフラの分断や家屋・農業用ハウスの倒壊など市民生活に甚大な影響が生じた。

(2) 被害状況

① 人的被害 15 人

死亡者 1 人、重軽傷 10 人、国道 8 号立ち往生中の救急搬送等 4 人

② 公共施設の損壊、住宅等の損壊 40 件

③ 園芸施設等の被害

農業用ハウスの倒壊 280 棟、堆肥舎倒壊 1 棟

④ 国道 8 号立ち往生関連被害

国道 8 号が遮断されたことにより、交差する市道の除雪作業に大幅な遅れが生じ、市民生活に甚大な被害が生じた。

・待避所開設、食品・飲料水等の供給

⑤ 除排雪経費の増大(例年の 10 倍以上) ※約 13 億円の見込み

⑥ 観光宿泊者のキャンセル

市内 34 施設 439 人(判明分)

2 品川区の対応について

特別区の全国連携プロジェクトを通じ連携事業を実施している坂井市に対し、3 月 22 日(木)、総務部長が市役所を訪問のうえ、見舞金 100 万円の贈呈を行った。